

2025年度第1回教育検討委員会議事録

1 日時・場所

2025年5月24日（土） 15:35－16:28 幕張メッセ ホール8 主催者室

2 参加者（敬称略）

（対面）市川、田口、根本、南島、宮嶋、林、高橋、小田、畠山、
（オンライン）轡田、笹岡、小俣、阿部國、瀧上、荒川、津野、戸丸、久利、
（委任状）藤原、長谷川、西村、石内、堀、西、中井咲、川村、阿部な、山田、西山、木本、石田、横山、
小荒井、
（オブザーバー）中島、木戸、高田、小林、佐藤明、佐藤信（オンライン）

3 議事

（1）議長として宮嶋委員長を選任し、資格確認を行った。本委員37名のうち33名の参加（委任状を含む）を得たので、本会は成立した。

（2）2025年度各小委員会の今年度の活動計画について（報告）

○防災教育小委員会（林）

2025年度オンラインと対面で会合を行い、JpGU2025でのセッション開催、学習指導要領の継続的な検討、土砂災害のカリキュラムに関するオンラインセミナー、ぼうさいこくたい（2025年、新潟）に参加し、他の学協会の防災教育担当部門との連携事業の可能性をさぐる。

○教員養成等検討WG（中井咲）

昨年度の対面会議の総括を早急に行い、それに基づき活動を進めてゆきたいとの報告がメールにてあった（委員長事後報告）。

（3）今年度の予算案について（宮嶋）

今年度の各予算項目について、内容と予算額について説明を行った。なお、各予算額は、昨年度のものをほぼ踏襲して12月頃決定しているので、新たな項目や予算の増額を希望する場合、11月頃の予算要求の際に申請をして欲しいとの説明があった。

（3）規約の整備について（審議）

林委員より、現在の教育検討委員会及び小委員会の規約について様々な不備があることが指摘された。そのことを受けて、宮嶋委員長から下記の提案があった。

- ・教育検討委員会の規約は、幹事会で検討して原案を作り、教育検討委員会にて審議して、理事会で承認を得る。
- ・幹事会での原案作成は8月末日を目途とし、教育検討委員会での審議を8月中に行った上で、9月理事会に上程する。
- ・各小委員会の内規は、各小委員会で原案を作り、教育検討委員会承認する。各小委員会での原案作成を7月末日を目途に行い、8月中に教育検討委員会での審議を行う。

審議の結果、教育検討委員会については上記の通り検討を行うことを承認した。なお、小委員会・WGについては、対応可能な小委員会・WGから規約の検討を始めてゆくことを確認した。

（4）次回教育検討委員会について

規約改正の検討については、メール審議ではなく可能ならオンラインでの審議を追求する。その日程については、8月末を目途に調整する。

4 情報交換・意見提示（16:37～18:15）

以下の内容で、情報交換・意見提示を行った。

（1）高校地理・地学の教科書の比較（教育課程小委員会）

（2）『「教育」から見える日本の構造的な問題 学習指導要領なんかどうでもよい！』（畠山正恒氏）